



ひとりひとりを伸ばす教育



443

442



439

- 439・志佐中学校
- 440・441・ML装置を生かした音楽学習(調川小)
- 442・パソコン学習(調川中)
- 443・ハウスメロン実習(松浦東高)
- 444・オープンスペースを生かした校舎(今福小)



444



440

441



448



445

未来に躍進する生産活動



446



449



447

- 445・夜明けの松浦魚市場
- 446・火力発電所
- 447・近江鍛工
- 448・遠洋まき網漁
- 449・石炭運搬船“松浦丸”



452



450



453

451



450・ハウスぶどうの二期作
451・魚市場
452・物産展にて
453・ラジコンヘリによる薬剤撒布

160



458



459

- 454・455・子産坂トンネル
- 456・457・鹿爪橋
- 458・MR松浦鉄道
- 459・鷹島フェリー
- 460・松浦バイパス



455

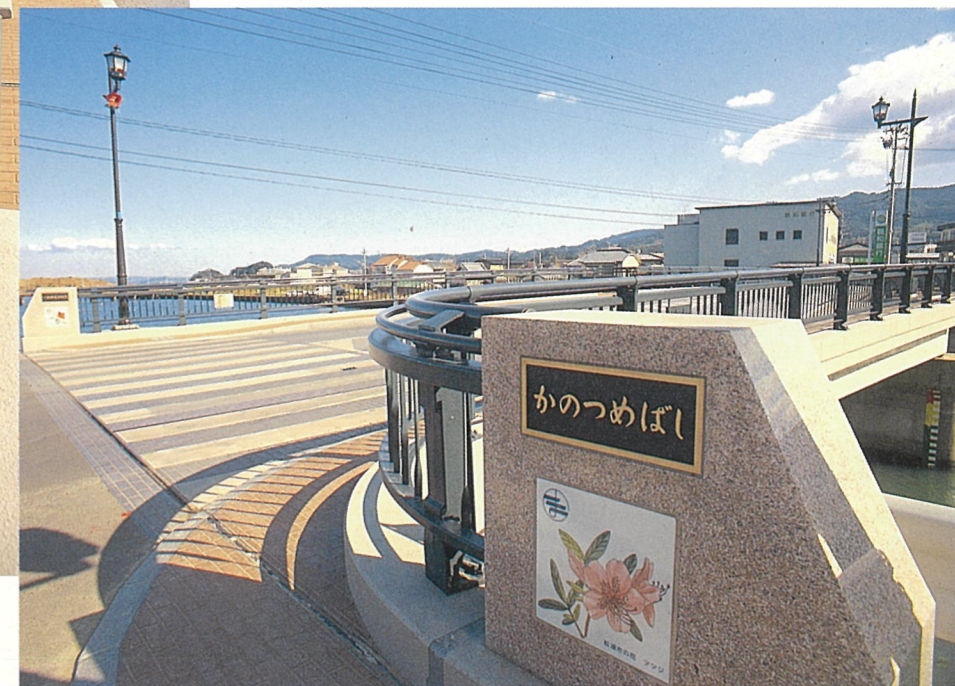
454



460



457



456

発達する交通網——

世界中の

マツウラ



465



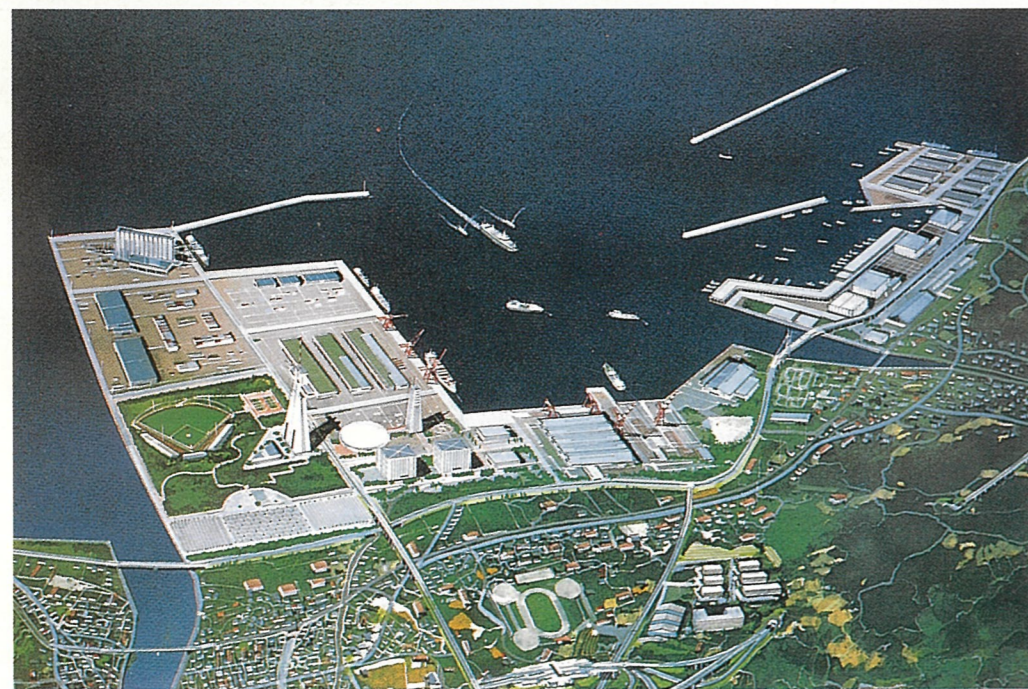
463



464



461



466



462

- 461・外国人も参加して市民総おどり
- 462・倭寇船
- 463・464・親善使節団
- 465・姉妹都市マツカイ市
- 466・国際貿易港構想

●松浦のあゆみ

時代	年号	月日	事項
先器 縄文 弥生	BC200頃		市内に縄文・弥生期の土器・石器・石棺・装身具等を出土する遺跡が多く発掘がつけられている。 徐福が不老山に秘薬を求めたという伝説がある。
	景行18年(340)		景行帝松浦を巡幸 志佐大浜に上陸、淀姫の地に行宮を営む 神宮皇后妹豊姫(淀姫)松浦に來り 干満二珠を得て、外征功あり 淀姫神社鎮座 不老山に不老権現鎮座 役小角不老山に來り。松山田、大久保、庄野に権現を祀る 新羅人松浦地方に來襲 宇野牛牧が御厨にあり 森川九郎、伊勢神宮分靈を御厨に祀る 刀伊の賊、松浦地方に來襲 安倍宗任、松浦地方に來る 今福住民滋賀より多賀明神を勧請 源久今福下着、今福神社で越年と (延久2-1070)下向との記録もある
平安	寛平5年(893)		永長1年(1096)
	延喜5年(905)		仁平2年(1152)
	康保1年(964)		壽永1年(1183)
	寛仁2年(1018)		文治5年(1189)
	治暦2年(1066)		建久2年(1191)
	嘉保1年(1094)		
	2年(1095)		
	2年(1095)		
	2年(1095)		
	2年(1095)		
飛鳥	大宝2年(702)		仁治1年(1240)
	大正2年(1912)		文永11年(1274)
	大正2年(1912)		建治2年(1276)
	大正2年(1912)		
	大正2年(1912)		
	大正2年(1912)		
	大正2年(1912)		
	大正2年(1912)		
	大正2年(1912)		
	大正2年(1912)		
古墳	欽明24年(563)		調川村洪恩寺開山 今福産石炭を製塩用として若松港に積出す 今福村鹿狩り 今福水騒動、凶作 志佐西山山の神社建立 今福村百姓騒動数百人逃散 司馬江漢調川神主武野多宮宅泊 西遊旅譚に風景スケッチをのこす 今福領治政を平戸藩主に委任 今福に押役所設置 志佐に新田を造る 志佐浦大火 飛鳥に炭坑を始む 今福浦大火(68軒焼失(1月22日午前2時) 高野村池成に田地開墾 伊能忠敬、大崎、星鹿、御厨、志佐、今福、飛鳥を測量 庄屋宅等に泊
	天保9年(1838)		天明3年(1783)
	天保9年(1838)		寛政1年(1789)
	天保9年(1838)		8年(1788)
	天保9年(1838)		2年(1790)
	天保9年(1838)		6年(1794)
	天保9年(1838)		8年(1796)
	天保9年(1838)		9年(1797)
	天保9年(1838)		文化10年(1813)
	天保9年(1838)		文政3年(1820)
大和	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
飛鳥	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
飛鳥	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)
	天保9年(1838)		天保9年(1838)

時代	年号	月日	事項
室町	建武1年(1334)		弘安4年(1281)
	3年(1336)		7月27日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
	3年(1336)		7月30日
吉野	観応10年(1355)		元寇(弘安の役) 松浦湾内元船に埋まる。松浦党迎撃 夜暴風雨(太陽暦8・22) 元軍残兵湾岸上陸 竹崎季長御厨海上合戦 この頃、今福善福寺創建 今福神社創建 丹後亀童丸、善福寺に鰐口寄進(現存) 筑後川の戦にて菊地武光勢に属し松浦勢戦死者多し(松浦丹後守清、御厨十郎他) 松浦党血判(第1回) 今福宛院寺開山(太主和尚) 西木場観音堂に応永銘の鰐口あり 松浦党全党会盟 慈光寺開山 この頃、妙音寺開山 調川天満宮に鰐口を三郎左衛門寄進 刀の越にて志佐勢、柳川勢と合戦(千人塚) 平戸松浦は大智庵を夜襲、丹後守政敗死 幸松丸母子は平戸の捕虜となる 今福年の宮祭りにて幸松丸奪還。有田唐船城に入る 松山田白山大権現鎮座 この頃、西木場円福寺開山 宛院寺月庭和尚、大般若経を佐賀玉林寺より納む(現存) 調川西福密寺建立 合戦原戦、今福勢は飯盛救援のため白岳原を通り志佐勢と合戦 フランシスコ・ザビエル平戸にキリスト教を伝う 円成寺開山 星鹿熊野権現建立 志佐松山神社創建 対馬軍飛鳥に來攻 松浦定、志佐純高高麗に出陣(文禄の役)兩名戦死(今福、志佐に墓所) 西雲寺開山 星鹿浄土寺開山 調川護壽寺開山
	14年(1359)		慶長1年(1596)
	14年(1359)		11年(1606)
	14年(1359)		元和3年(1617)
	14年(1359)		
	14年(1359)		
	14年(1359)		
	14年(1359)		
	14年(1359)		
	14年(1359)		
江戸	寛文4年(1664)		文久2年(1862)
	5年(1665)		4年(1864)
	5年(1665)		4年(1865)
	5年(1665)		2年(1866)
	5年(1665)		4年(1866)
	5年(1665)		4年(1868)
	5年(1665)		5月17日
	5年(1665)		9月
	5年(1665)		6月
	5年(1665)		6月

時代	年号	月日	事項
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)
江戸	寛文4年(1664)		31年(1898)
	5年(1665)		32年(1899)
	5年(1665)		34年(1901)
	5年(1665)		36年(1903)
	5年(1665)		37年(1904)
	5年(1665)		38年(1905)
	5年(1665)		39年(1906)
	5年(1665)		40年(1907)
	5年(1665)		
	5年(1665)		
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)

時代	年号	月日	事項
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)
江戸	寛文4年(1664)		31年(1898)
	5年(1665)		32年(1899)
	5年(1665)		34年(1901)
	5年(1665)		36年(1903)
	5年(1665)		37年(1904)
	5年(1665)		38年(1905)
	5年(1665)		39年(1906)
	5年(1665)		40年(1907)
	5年(1665)		
	5年(1665)		
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)

時代	年号	月日	事項
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)
江戸	寛文4年(1664)		31年(1898)
	5年(1665)		32年(1899)
	5年(1665)		34年(1901)
	5年(1665)		36年(1903)
	5年(1665)		37年(1904)
	5年(1665)		38年(1905)
	5年(1665)		39年(1906)
	5年(1665)		40年(1907)
	5年(1665)		
	5年(1665)		
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)

時代	年号	月日	事項
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)
江戸	寛文4年(1664)		31年(1898)
	5年(1665)		32年(1899)
	5年(1665)		34年(1901)
	5年(1665)		36年(1903)
	5年(1665)		37年(1904)
	5年(1665)		38年(1905)
	5年(1665)		39年(1906)
	5年(1665)		40年(1907)
	5年(1665)		
	5年(1665)		
江戸	寛文4年(1664)		11年(1878)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		12年(1879)
	5年(1665)		16年(1883)
	5年(1665)		18年(1885)
	5年(1665)		19年(1886)
	5年(1665)		22年(1889)
	5年(1665)		24年(1891)
	5年(1665)		26年(1893)
	5年(1665)		27年(1894)

41年(1908)	9月	・今福清栄に松浦製塩会社設立 ・志佐高等小学校3年制となる
42年(1909)	9月	・門之元地に八幡山炭坑社宅埋没し2名行方不明
43年(1910)	2月	・今福村弘法岳石倉山に火災
44年(1911)	5月	・今福警察電話開設
45年(1912)	8月	・今福川堤防工事請負札付1円20銭
大正3年(1914)	10月	・今福村民生計困難の爲連続欠席児童多し
4年(1915)	12月	・第1次大戦充員召集令交付
5年(1916)	12月	・今福芝居小屋より出火1戸焼失
7年(1918)	8月	・御厨泉、高野、柚木川内、星鹿、血田に瓦窯があった
6年(1917)	8月	・今福町全部に電灯となる
	9月	・今福清栄・浦など海岸線にコレラ蔓延す
		・あぐり網導入
		・電話架設勧誘はじまる
		・志佐・鹿瓜坑外四坑あり203人・77万斤出炭あり
		・志佐浦電灯ともる
		・登記所志佐、今福に開設
		・乗合馬車今福、志佐間定期1日5往復賃25銭
8年(1919)	8月	・志佐銀行設立
9年(1920)	8月	・佐賀銀行今福支店開設
		・乗合自動車通行す。田平・今福乗替へ今福・伊万里へ
10年(1921)	11月	・志佐大浜海水浴場開場
13年(1924)	10月	・志佐町制施行祝賀飛行機飛来する
14年(1925)	10月	・電話開設
昭和2年(1927)	11月	・志佐川氾濫志佐小学校倒壊し2名死亡す
		・上志佐村に電灯ともる
		・志佐警察署設置
3年(1928)	11月	・調川処女会(青年団)設立
4年(1929)	11月	・青年訓練所入所式
		・即位礼遙拝式(御大典)
		・今福町制施行
		・今福滑来大火(集落全焼)
		・志佐海水浴場東下三大海水浴場の一つとなる

5年(1930)	1月	・上志佐電灯ともる
6年(1931)	3月	・国鉄伊佐線今福まで開通
		・青島子安観音建立
8年(1933)	2月	・日支事業支那出兵充員召集下る
9年(1934)	4月	・種田山頭火行乞行脚
10年(1935)	6月	・国鉄伊佐線志佐まで開通
12年(1937)	9月	・今福漁港竣工
13年(1938)	9月	・防空演習灯火管制はじまる
14年(1939)	9月	・青年学校開校
15年(1940)	11月	・地区会、町内会、隣保班、常会設置
		・志佐銀行を親和銀行に合併
		・紀元2600年記念祝典
16年(1941)	11月	・御厨村、星鹿村と合併して新御厨町となる
17年(1942)	4月	・各小学校国民学校と改称
		・太平洋戦争はじまる
		・志佐変電所開所
18年(1943)	8月	・大暴風電電話自動車不通となる被害額10万円
		・家庭金属回収、寺社学校も金属回収
		・ゴム靴配給制となる
		・鷹島、今福間航路、殿浦丸が飛鳥沖で春一番にあい遭難。山崎房吉鷹島村長をはじめ105人が死亡
19年(1944)	4月	・調川、今福、御厨各町に農業会設立
		・青島国民学校独立
		・各町常会毎に防空壕を掘る。防火演習をする
20年(1945)	4月	・各町要所に国土防衛のため兵駐屯する
		・国鉄伊佐線全線開通(松浦線)
21年(1946)	8月	・飛鳥に電灯ともる
		・農地改革
22年(1947)	11月	・日本国憲法公布
		・6・3学制決定
		・各町新制中学校開校(市内5校)

23年(1948)	3月	・自治体警察設置
		・今福町栄町に大火あり17棟焼失
		・各町に農業協同組合設立
24年(1949)	3月	・郭公尾溜池決壊洪水あり
		・調川町制施行
25年(1950)	7月	・北松高等学校今福分校(定時制)開校
26年(1951)	3月	・今福江迎に大火あり17棟全焼
		・御厨公民館竣工
27年(1952)	3月	・ルース台風被害甚大
		・今福石倉山大地に火災
		・農業委員会各町に設立
28年(1953)	10月	・石倉山・雁尾地に今福町陸の孤島となる
		・住民登録事務始まる
29年(1954)	7月	・炭坑数17坑出炭量30万トン
		・自治体警察署廃止
30年(1955)	2月	・平戸口・伊万里間県道国道204号となる
		・炭坑出炭量37万トンであった
		・上志佐と志佐合併(志佐町)となる
		・調川、上志佐、今福に保育所開設さる
		・市制施行・新御厨町、志佐町、調川町合併して松浦市となる
		・今福調川町に水道通水
		・松浦警察署と改称
		・市体育協会創設
		・志佐保健所を松浦保健所と改称
		・市青年団連合婦人会等発足
		・市内炭坑廃坑し神原、飛鳥坑のみ残る
		・今福町松浦市に編入
31年(1956)	4月	・金井崎に灯台設置さる
		・第1回市民運動会開催
		・上志佐中と志佐中統合
		・市社会福祉協議会発足
		・西肥バス松浦営業所開設
32年(1957)	8月	・中興江口炭坑出火事故死者29名
33年(1958)	5月	・豪雨つづき崖崩れ浸水(25日間)
		・青島に電灯ともる
		・松浦線ディーゼルカー運行開始

34年(1959)	4月	・志佐駅を松浦駅と改称
		・中興看護学校開校
35年(1960)	7月	・集中豪雨270ミリ
		・松浦商工会設立
36年(1961)	4月	・御厨中興中体連大会野球優勝
		・天皇、皇后陛下下御巡幸
		・西興工作所創業
37年(1962)	4月	・バス路線土肥浦、柏木、大石に開通
		・北松県立公園指定、城山、梶谷城跡、青島、小飛鳥
38年(1963)	4月	・北松農高今福分校全日制となる
		・ダッチファミリー創業
		・志佐町に地蔵り
39年(1964)	12月	・NHK、NBCテレビ中継局平尾に開局
		・松浦臨海工業用地工事起工
40年(1965)	12月	・松浦職業訓練所開所
		・市制10周年式典
		・市民会館落成
41年(1966)	4月	・全国高校軟式野球大会に松浦高校優勝
		・宮崎遺跡発掘
		・県立松浦園芸高校開校
		・石油基地調査
42年(1967)	7月	・県立松浦高校校舎落成式
		・松浦市観光協会発足
43年(1968)	7月	・志佐川増水高野橋、庄野橋外流失
		・中興精機創業
44年(1969)	10月	・衛生処理場建設完工
		・国民体育大会炬火リレー
		・第24回国民体育大会ウエトリフライング会場となり三笠宮妃殿下御来場新記録続出
		・新北松炭坑閉山により市内に炭坑皆無となる
45年(1970)	3月	・自重党工場創業
		・上志佐集団電話開設
		・相浦舗詰松浦工場設立
		・学校給食センター設置
46年(1971)	3月	・柏木遺跡発掘カメ楕石棺外多数発掘
		・ユニチカ株式会社池成免に起工

47年(1972)	7月	・県文化財指定、梶谷城、松浦供養塔、善福寺跡
		・市無形文化財指定、星鹿ジャンガラ・百手講
48年(1973)	10月	・調川駅、御厨無人化
		・社会福祉センター落成
		・日室工業工場操業
49年(1974)	10月	・集中豪雨(今福3日間)に400ミリ以上
		・松浦農協設立
		・松浦自動車学校調川に開校
		・松浦市消防署落成
50年(1975)	10月	・市民運動公園鳥踏田に起工
		・田ノ平東道附近地に起る
		・人柱地区鉦響復旧始まる
51年(1976)	10月	・市制20周年記念式典
		・土肥浦に簡易水道完成
52年(1977)	7月	・松浦高校全国軟式野球選手選で優勝す
		・菊地病院保険軟式野球九州地区大会で優勝す
53年(1978)	9月	・火力発電所建設計画環境調査の正式申し入れが行われる
		・市営高層住宅高野団地建設
54年(1979)	4月	・松浦イチゴ出荷(今福江迎寺上)
		・松浦市民病院青島出張診療所完成
		・松浦高校全国軟式野球選手選で連続優勝
55年(1980)	3月	・市民運動公園にナイター施設完成
		・青島、笛吹簡易水道完成
		・松浦市地方卸売市場松浦魚市場完成
		・西日本魚市株式会社完成
		・日本遠洋漁業網漁業松浦製氷冷凍工場完成
		・星鹿スポーツの家興星館完成
		・市民病院落成診療始まる
56年(1981)	11月	・松浦火力発電所建設を申し入れる
		・青島の神移し行事32年ぶりに復活
		・市役所庁舎完成11月30日から新庁舎で業務開始
57年(1982)	4月	・勤労青少年ホーム完成
		・老人福祉センター完成

58年(1983)	11月	・志佐高法知岳にテレビ局を開設
		・第1回松浦市産業まつり
		・松浦火電漁業補償契約に調印
		・星鹿城山展望台が完成
		・櫻橋田遺跡の発掘調査すむ
		・飛鳥簡易水道通水
		・市営キャンプ場柚木川内にオープン
		・青島婦人防火クラブ総理大臣表彰
		・市民病院に超音波診断装置を設置
		・志佐川に雑アユ7万匹放流
59年(1984)	7月	・星鹿町北久保、牟田、下田の3地区へ給水を始める
		・松浦火電起工式
昭和60年(1985)	12月	・郭公尾線、星鹿、江迎線にフリーバス運行
		・田ノ平、横辺田、寺ノ尾に簡易水道完成
		・市制施行30周年記念式典。21世紀へのメッセージを託しタイムカプセル埋設
		・赤木地区に水道完成
		・森林組合が新築移転、岸浜チップ工場操業開始
		・新ゴミ処理場完成(土肥浦)
		・御厨町大崎免小島遺跡の発掘調査
		・志佐町西山に水道完成
		・今福町石倉山に6月28日より7月2日まで
		・電発1号機運転開始
		・シルバー人材センタースタート
		・マツカイ市より親善訪問団
		・松浦港まつり(第1回)
		・松浦商工会議所発足
		・新市長山口洋平氏
		・マツカイ市より青少年使節団
		・県立松浦園芸高校、松浦東高校に校名変更
3年(1991)	1月	・御厨町小船川内給水開始
4年(1992)	10月	・石倉山に火災防止事業完成(54億円)
		・港まつりを優待まつりと改称
5年(1993)	11月	・星鹿興星館文部大臣表彰